

体験コーナーのご案内

当フェアでは、図工・美術・工芸や、リハビリに役立つ手工芸の材料・用具を实际につくりながら体験できるワークショップをたくさんご用意しています。
ぜひご参加の上、これからの教材活用にお役立てください。

主催 新日本造形株式会社

5月28日(土) 10:00~17:00
29日(日) 10:00~16:00

各体験コーナーの受付は、フェア閉会時間の1時間半前より順次終了となります。また材料がなくなった場合は早めに終了する場合があります。

体験コーナーについて

- 体験にあたり材料費が必要なコーナーもあります。費用は各コーナーにてお支払いください。
- 内容は予告なく変更となる場合があります。
- 混雑により体験まで待ち時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

記載以外にも、作品づくりや教材研究ができるコーナーを数多く設けています。ぜひご覧ください！

工作・手工芸

A-101	万華鏡づくり	いろいろな模様が見える万華鏡を自分の好きな素材でつくります。
A-102	ジェルキャンドルづくり	透明ジェルの中に封入物をつまみこめたかわいいキャンドルづくりが楽しめます。
A-201	革小物づくり	革に刻印したり、染色したりしてレザークラフトの小物をつくってみましょう。
A-202	織物体験	簡易タイプの織機を使って、手軽に織物の基本が学べます。
A-204	カラーワイヤークラフト	カラフルなアルミのワイヤーを折ったり曲げたりして、アクセサリや小物をつくります。
B-101	らでん工芸	天然の青貝を細かく割って貼り、塗料を塗って仕上げるらでん細工を体験！

金工・ガラス

A-105	銅レリーフ	薄い銅板をへらで押しつけてレリーフをつくります。黒くいぶしてアンティーク調に仕上げましょう。
A-205	すず合金で鋳造しよう	電熱器でも溶ける金属、すず合金を厚紙の型に流し込んでアクセサリをつくります。
B-107	サンドブラスト	ガラスの器にマスキング加工し、砂を吹き付けてオリジナル作品をつくります。

陶芸・七宝

A-106	七宝焼体験	かわいい色や模様を焼いて世界でひとつのオリジナルアクセサリができます。
A-207	カラフルタイルモザイク	小さな陶器製のモザイクを並べて貼って、かわいい小物づくりが楽しめます。
B-108	椿先生の陶芸教室	玉川大学講師 椿敏幸先生による電動ろくろ体験！化粧土での表現も学ぶことができます。

木彫・木工

B-103	木のはしづくり	はしにやすりがけして、安全な水性工芸用塗料を塗って仕上げます。
B-104	木のブローチ	糸のこでデザイン通りに木をカットして、すてきなブローチをつくります。
B-202	木彫教室	木彫素材に彫刻して塗料を塗って仕上げます。木彫と塗装の基本が学べます。
B-204	木工具体験	のこぎりやドリル・ドライバーなど、工作しながら使い方を学ぶことができます。

工作・粘土

C-102	竹・籐工芸	ぬくもりのある天然素材を編んで、かごなどの作品が作れます。
C-103	プラ板キーホルダー	オーブンで加熱するとちぢむプラ板を使って、おしゃれなキーホルダーをつくります。
C-105	樹脂粘土で和菓子づくり	樹脂粘土作家を講師に迎え、日本に昔から伝わる美しい和菓子づくりを体験できます。
C-203	動いて楽しいハトメ人形	厚紙でパーツを切り抜き、ハトメでつなげた人形はおもしろいポーズをさせて遊べます。
C-204	びーずでマスコットづくり	つぶつぶ不思議な感触のビーズ粘土で、かわいいマスコットが作れます。
C-205	指の型取りをしてみよう	立体コピー材を使って指の型を取り、そこに石膏を流し込んでリアルな複製をつくります。
C-206	まが玉をつくらう	大人気のやわらかい滑石を使ったまが玉づくりです。ピカピカになるまで磨きましょう。

絵画・デザイン

D-101	和紙と墨で表現しよう	墨を使ってできる、さまざまな表現方法を試すことができます。
D-203	焼かずに定着セラムグラス	ガラスや陶器に描くだけで洗っても落ちないセラムグラスを使って絵付け体験ができます。
D-207	スパッタリングでカードをつくらう	ぼかし網とブラシを使って、幻想的なスパッタリング表現にチャレンジ！
E-106	ゾートロープをつくらう	アニメーションの原理を知るのに最適！描いたイラストを動かしてみよう。
E-207	和紙のあかり	長寿命で安全なLEDライトを使って、心なごむ和紙のあかりが作れます。

版画

E-101	回転版画	同じ版で3色をずらしながら重ねて刷る、おもしろい版画技法です。
E-102	メディウムはがし刷り	版画プレス機がなくても手軽に凹版画を楽しめるはがし刷りを学ぶことができます。
E-104	木版画 刷り体験	伝統的な木版画はばれんを使って刷ります。独特の色の重なりを美しく表現できます。
E-105	てん刻で印づくり	印材石の彫り具合を体験しながら、オリジナルてん刻作品を作ってみよう。
E-204	シルクスクリーン	孔版画の代表的な技法であるシルクスクリーン印刷を体験できます。